

## 令和4年度 教育調査 結果

### 児童対象

| No. | 観点        | 児童に対する質問内容  | 肯定      | やや肯定 | どちらでもない | やや否定       | 否定 | 回答不能 | R4肯定率(%) | R3肯定率(%) |
|-----|-----------|---|---------|------|---------|------------|----|------|----------|----------|
| 1   | 学級経営      | 先生は、クラスのみんが分かり合い、協力し合えるようにしてくれている。                    | 259     | 141  | 49      | 10         | 13 | 24   | 80.6     | 77.5     |
| 2   | 学習の個性化    | 授業では、学習を進める方法やペースを、自分で決めながら学んでいる。                     | 124     | 160  | 116     | 41         | 24 | 31   | 57.3     | 54.5     |
| 3   | 学習の個別化    | 授業では、自分の得意なところを伸ばしたり、苦手なところを少なくしたりできるように、個別に教えてくれている。 | 126     | 132  | 105     | 52         | 46 | 35   | 52.0     | 60.0     |
| 4   | 探求の学び     | 授業では、自分の興味に基づいて問いや課題をたてて学んでいる。                        | 136     | 148  | 91      | 51         | 29 | 41   | 57.3     | 53.2     |
| 5   | 協働的な学び    | 授業では、自分が必要なときに、必要な仲間と協力しながら学んでいる。                     | 225     | 147  | 57      | 32         | 9  | 26   | 75.0     | 82.2     |
| 6   | 学習成果の実感   | 学校の授業によって、分かることやできることが増えている。                          | 296     | 115  | 43      | 21         | 11 | 10   | 82.9     | 77.5     |
| 7   | 学習評価      | 先生は、授業で自分ができたことを褒めてくれたり、間違えたところを教えてくれたりしている。          | 235     | 149  | 51      | 22         | 23 | 16   | 77.4     | 76.6     |
| 8   | ICT機器活用   | 先生は、授業において電子黒板やデジタル教科書を活用している。                        | 355     | 69   | 30      | 9          | 10 | 23   | 85.5     | 84.6     |
| 9   | 系統的・連続的指導 | 先生は、今の授業で学習していることが、前の授業や今後の授業とどのようにつながっているか、教えてくれている。 | 200     | 153  | 64      | 31         | 19 | 29   | 71.2     | 71.7     |
| 10  | 道徳教育      | 道徳の時間では、友達や家族、地域の人たち共によりよく生きることの大切さについて、みんなで話し合っている。  | 210     | 135  | 79      | 29         | 18 | 25   | 69.6     | 67.1     |
| 11  | 体育・健康教育   | 先生は、健康な生活を送るために必要なことを教えてくれている。                        | 260     | 139  | 50      | 21         | 12 | 14   | 80.4     | 64.9     |
| 12  | 読書活動      | 学校や家などで、一か月間に本、新聞、雑誌、調べものをするための資料などを読んだ。              | 読んだ 393 |      |         | 読んでいない 103 |    |      | 79.2     |          |
| 13  | 地域行事      | 地域の行事に参加している。   | 139     | 104  | 80      | 41         | 78 | 54   | 49.0     | 40.0     |
| 14  | 地域との協働    | 先生は、地域の人たちと協力しながら、授業や学校行事をよりよくしてくれている。                | 194     | 131  | 78      | 29         | 24 | 40   | 65.5     | 51.4     |

昨年は児童へのアンケートは3年生以上で行いましたが、今年度から全学年での実施となりました。1・2年生は初めてのアンケートでしたので紙で行い、3年生以上はタブレットを使ってFormsで行いました。

対象学年が違っていますので昨年度と単純に比較することは難しいのですが、学級経営や学習成果の実感などの項目で肯定率が80%を超えたことは、大変うれしく思います。「学校に来ることが楽しい、学級が安心して過ごせること」が何よりも重要だと思っておりますので、今後も安心して学べる環境づくりに力を入れていきます。一方でこれらの項目に対して「やや否定、否定」と回答した児童がいることはしっかりと受け止め、児童一人ひとりの自信を深めさせることができるよう、気を配っていきます。また、「学習の個性化」「探求の学び」「協働的な学び」など、新しい学力観に基づく授業づくりを意識しながら日々の授業をすすめていますが、子どもたちの実感としては肯定率があまり高くはありません。今後も、児童が自分で課題を立てる学習を多くしたり、どんな方法で調べていくのかを自分で選択したりする場面をこれまで以上に増やしていくようにします。

この表には表れていませんが、全体を通して高学年になるにつれて肯定率が低くなる傾向が見られました。成長するにつれて自分をしっかりと見つめることができるようになるという側面もありますが、自己肯定感が低くなっているということも事実です。教員から見ると高学年として立派に活動しているように見えている子どもたちも、心の中では自信がなかったり悩んでいたりとすることがわかります。学校生活の様々な場面で、前向きな声掛けをしたり活躍の機会を増やしたりすることで、自信をつけさせたいと思います。

今後も保護者の皆様、地域の皆様のご協力をいただきながら、充実した教育活動を実施できるようにしていきます。